

## 5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株））

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (東海)	良くなる やや良くなる	○	○
		一般小売店〔結納品〕 (経営者)	・年末年始を迎え、今よりは良くなる。
		一般小売店〔土産〕 (経営者)	・来年は遷宮年のため、忙しくなるのは間違いない。
		一般小売店〔土産〕 (経営者)	・政治の混乱が年内に収まれば、人の気持ちの落ち込みも回復する可能性がある。
		一般小売店〔時計〕 (経営者)	・総選挙の後に政権が交代し、景気についても期待感が出るのではないかと。
		一般小売店〔惣菜〕 (店長)	・年末商戦で少しは良くなる。
		スーパー (経営者)	・例年売上増加の時期であり、今年も期待したい。
		スーパー (店長)	・新規出店の店舗は、隣接する他県からの出店のため客に馴染みがない様子であり、今の来客数増加の傾向は続く。
		スーパー (総務担当)	・クリスマスケーキの予約数・予約金額共に、現時点では前年同月より良い数字である。
		コンビニ (店長)	・総選挙後、枠組みが変わり景気対策を打つことによって、景気が好転することを期待している。
		コンビニ (店長)	・年末年始を控えて、雑貨品等の需要が高まるため、良くなる。また、寒さが加わってくれば、冬の商材もよく売れてくるのではと期待している。
		乗用車販売店 (経営者)	・12月に新型車投入、そして決算で更に上向きになることが予想される。
		乗用車販売店 (経営者)	・年末年始を迎えることで、一時的には購買意欲が上昇する。
		乗用車販売店 (従業員)	・1月、2月くらいだとエコカー補助金終了による反落が終わり、少し上向いてくれればと思っている。
		住関連専門店 (営業担当)	・民間企業の設備投資・公共工事は減少気味である。消費税増税前の駆け込み需要で、リフォーム工事・新築工事等も少しずつ出始め、良くなる。
		スナック (経営者)	・予約が入るようになったため、少しは売上も良くなると期待している。
		その他飲食〔仕出し〕 (経営者)	・新しい政権がどのような運営をしていくかによって、消費動向が変わってくる。
	タクシー運転手	・年間を通して見ると、やや良いシーズンである。	
	美容室 (経営者)	・来月は12月であり、11月に暇だった分忙しくなっほしい。	
	その他サービス〔語学学校〕 (経営者)	・例年の動きから判断して、やや良くなると期待している。	
	変わらない	商店街 (代表者)	・年明け2月はそんなに動く月ではないため、静かになる。消費税増税前の駆け込み等で、今のうちにという人が多いのではないだろうか。
		商店街 (代表者)	・もし政権交代となれば、期待感から経済状況についての若干の変化が見られる可能性はある。しかし、当方の身の回りまではすぐに影響は及んでこないだろうし、冬場はもともと動きが低位であることから、現在とさほど変わらない。
		商店街 (代表者)	・このところ底の方で推移しているので、これ以上は悪くならない。
		商店街 (代表者)	・総選挙が終わり若干良くなると思うが、和菓子業界に限ってはまだまだ厳しい状況が続く。
		一般小売店〔薬局〕 (経営者)	・これから年末年始商戦に入り、売出しなど色々な集客作戦があるので期待はしているが、客の財布のひもは固い。売上を増やすには、ただ真心と誠意で客に接し、納得していただくことである。
		一般小売店〔書店〕 (経営者)	・12月の総選挙で、がらっと世の中が変わってほしい希望がある。今の政治家の右往左往ぶりを見てみると、やはり変わらない気がする。
		一般小売店〔贈答品〕 (経営者)	・贈答品店では変化がない。景気は下がり傾向になっており、客との付き合いの幅が狭くなっている。この傾向はそのまま続いていき、拡大することはない。残念だがこのまま低迷した状態が続く。
一般小売店〔果物〕 (店員)		・3か月ほどでは変わらない。	
百貨店 (売場主任)		・今月後半、給料が出たにもかかわらず、靴の足入れだけをして帰っていく客が多く、買い控えをしている。クリスマスプレゼント用等にとバーゲンの問い合わせは多くあるが、厳しい状態が続いている。	

百貨店（売場主任）	・お歳暮の受注中も、あまり混んでおらず出足が鈍い。総選挙も絡んでいるが、萎縮ムードで消費を控えているようにかがえる。引き続き買物に慎重な姿勢が続いている。
百貨店（経理担当）	・総選挙投票日までには期待できない。消費マインドが年末年始までにとどだけ戻るか不安である。
百貨店（販売促進担当）	・年末商戦や年始のクリアランスシーズンが過ぎれば、消費の落ち込みが予想される。
百貨店（販売担当）	・先行きの不安はあるが、2～3か月では大きな変化はない。
百貨店（経営企画担当）	・総選挙後の新政権の経済政策などによる部分もあるが、良くなると思われる要素が全くない。また、賞与の減少もあり、いわゆるボーナス商戦なども期待できない。
スーパー（店長）	・いろいろな物がいつでも手に入る時代であり、日常は無駄なく買物する。欲しい量だけ買う。品質の変わらないものはバーゲンの時に購入するという習慣が根付いてしまっていることから、低迷は今後も続く。
スーパー（店長）	・今後の総選挙の動きによって大きく変わる。ただ、どこが勝ったとしても、極端な差はないのかもしれない。今後、公共料金の値上げ等も発生すると予測され、景気についてはますます厳しい状況が続く。
スーパー（店員）	・年末に入ってくるため、それに向けての動きによっては景気が上向きにもなるし、下がっているようであれば厳しい。
スーパー（営業担当）	・年末を迎えるが、総選挙も控え、将来の景気対策も明確に打てておらず、どこが政権を担っても景気浮揚の可能性は低い。
スーパー（販売促進担当）	・イベント・セール等で販促をかけても、一時的には数字が変わるが、累計で見るとほとんど変わらない。客は必要の無いものは購入していない。
スーパー（支店長）	・本来日本を支えている中小企業が、悪くなるばかりで、明るい材料が見られない。消費税増税も影響しそうである。
コンビニ（企画担当）	・長期に低迷する可能性が高まっている。
コンビニ（エリア担当）	・無駄な商品を購入しない傾向は、簡単には変わらず、今月同様に当面継続する。
コンビニ（エリア担当）	・今年は例年より寒くなりそうであるとの天候予測で、特に、冬期に入る12月初旬の売上は厳しいと予想できる。寒さにも慣れた12月後半が鍵となる。
コンビニ（店長）	・無駄なもの、余計なものは買わないといった、客の消費に対する考え方が、変わっていない。
衣料品専門店（販売企画担当）	・売れている物は、介護関係の物だけで、一般衣料は動かない。介護商品は必需品なので動くが、一般衣料が伸びてくる兆しがない。
家電量販店（店員）	・買換え需要に支えられている。これ以上は悪くならない。
家電量販店（店員）	・政治が安定するまである程度の時間がかかるので、すぐ良くなるような状況ではない。
乗用車販売店（営業担当）	・客も景気が良くなると思っていないようで、財布のひもが固くなっている。
乗用車販売店（従業員）	・12月は新車の販売が一年で一番厳しいうえに、1月以降も新車の増販が見込める要素が全く無く、必然的に、エコカー補助金が始まった前年を大幅に下回る。
乗用車販売店（従業員）	・自動車業界は低水準で動いているが、これ以上落ち込むことはなく、今の低水準が維持される。
乗用車販売店（経理担当）	・新型車の発売が予定されている販売店は、新車効果により多少期待が持てるが、既販車しかない販売店は、苦しい状況が続く。
乗用車販売店（総務担当）	・ここ2～3か月はエコカー補助金終了による反動減がある。3月の年度末にかけては回復を見込んでいる。
乗用車販売店（販売担当）	・これからもディーゼル車に興味のある客が増える。
その他専門店〔雑貨〕（店員）	・現政権の3年余りのマイナスを取り返すのに倍のエネルギーがかかる。とんでもない政権である。
その他専門店〔雑貨〕（店員）	・12月はボーナスが入るところがあり、少し景気が良くなるが、正月以降は引き締めにかかる。
その他小売〔ショッピングセンター〕（営業担当）	・ボーナス商戦を控えているため、今年よりは良くなるが、前年同月に比べると厳しい。
その他小売〔ショッピングセンター〕（経理担当）	・売上高は、前年同月比8.8%減少、来客数は、同3.9%減少している。ここにきて落ち込みが大きくなっている。百貨店、チェーンストアなどの他業態も、足並みをそろえるようにマイナスが続いている。
一般レストラン（従業員）	・12月の総選挙が終わり、新しい政権が誕生し安定するまでは、景気・経済は安定しない。

スナック（経営者）	・例年、年間を通じて年明けは静かな月になる。今年は正月休みが9連休と大型な企業も多いため、レジャー代に流れてしまい、繁華街は人通りが少なくなり、売上は見込めない。
都市型ホテル（従業員）	・予約数から判断して、変わらない。
旅行代理店（経営者）	・旅行業界にとっては、1月、2月は客の動きがないため、現在とあまり変わらない。
旅行代理店（経営者）	・2～3か月後では、まだ変化がない。
旅行代理店（従業員）	・旅行人口が増加する要素が見当たらない。デフレで、旅行代金は低価格で推移したままである。市場にお金が流通しないと、旅行業界はこの状態がしばらく続く。
タクシー運転手	・昼・夜共に街中の人の動きが少なく、タクシー利用も減少している。この先、消費税増税等色々マイナス要因はあっても、プラスとなる明るい兆しは思い当たらない。
タクシー運転手	・最近のニュースを聞いていても明るい材料がないため、このままでいく。
タクシー運転手	・不景気が長く続いているため、2～3か月で変わる根拠は見られない。
通信会社（企画担当）	・消費の盛り上がる年末に多少の好転は期待されるものの、消費税増税、政治の先行き不透明感など、基本的な節約ムードは変わらない。
通信会社（サービス担当）	・新しい割引サービスがスタートするので、今後もプラン変更や新規申込が増える。
通信会社（営業担当）	・現在の日本では、国民の生活・将来が一番大切である。しかし、政治家は自分のこと、政治団体のことのみを考えていると思われるような発言が続いている。今後の日本を明るくするような政治家の出現が見受けられない。
テーマパーク（職員）	・好材料がない。
テーマパーク（経営企画担当）	・経済の先行きの不透明さがあるものの、レジャーに対する消費は現状が維持される。
ゴルフ場（企画担当）	・1月までの入場者予約数は、前年同月の予約数と比べ、かなり好調に推移している。2月以降も、この先大雪がなければ、入場者数は今回様に確保できる。
美容室（経営者）	・年末は良くなるが、2～3か月後は変わらない。
その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・寒い季節には、販売量も伸び悩む。
住宅販売会社（従業員）	・消費税増税前の駆け込み受注はあると思うが、大きな変化は今のところ見られない。
住宅販売会社（従業員）	・政治がどのように動くかによって変わってくる。消費税増税がなくなることはないと思うが、なくなるのではという淡い期待を持っている人もいるのではないかと。消費税増税前の駆け込みの購入も、一旦落ち着く。
住宅販売会社（従業員）	・消費税増税の前に住宅購入の意欲が本当に上昇するのかが、見えてこない。どちらかというところ、やはり借入金の長期返済の方が不安になっているようである。
その他住宅〔住宅管理〕（従業員）	・政権が変われば多少景気が変わる。どこの政党が勝つかによって大きく変わる。
やや悪くなる	
商店街（代表者）	・ある意味で購買意欲は底打ちしているが、購買単価の落ち込みで、新たな底ができていく。
商店街（代表者）	・今まで経済的に余裕が感じられた60歳以上の世帯に、魅力的な家電商品が少なくなっており、なかなか販売に結び付かなくなっている。
一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	・お歳暮ギフト商戦中に総選挙がある場合は、過去の経験から5%減少くらいの影響がある。
一般小売店〔生花〕（経営者）	・最近給料が減ったという会話をよく耳にする。そうすると、必需品でない花にまでは消費が回らないのではと危惧する。
一般小売店〔酒類〕（経営者）	・消費者の飲食店でのお金の使い方が、明らかに変化してきている。
一般小売店〔自然食品〕（経営者）	・総選挙の動向で、先行きがどうなるかわからないという雰囲気である。世の中が安定しないと、消費意欲がなくなっていく。
一般小売店〔食品〕（経営者）	・年末の売出しを控えて期待したいところであるが、諸外国との問題や、国内も政治の方向に見通しがつかない状態のため、個々の努力では限界がきている。この状態が続くと、景気の悪化は止められず、さらに悪化が続く。
一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・これだけ混迷する政治のなかで、先行きがどうなるか非常に不安定で、見通せない。今のところ良くなる要素が少ないため、先行きは良くならない。

百貨店（企画担当）	・12月中旬の総選挙で、政治がどのように変化するかは不明であるが、その後数か月で景気が改善する施策が打てるとは思えず、逆に政局の混乱など景気にマイナスに作用する可能性が高い。また、消費税増税が近づくことも、景気にマイナスに作用する可能性が高い。
百貨店（営業企画担当）	・総選挙後も政局の混乱が続く見通しが高く、大きな経済政策がなく、大局は変わらない。
百貨店（販売担当）	・ボーナスの減少、不安定な社会、経済、政治が続いており、生活の基盤が揺らいでいる。そんななかで、消費者は見えない先を予測するというよりも、すべてを閉めてしまうという気持ちになるのではないかと懸念される。
百貨店（販売担当）	・ボーナス商戦も終わり、売れる理由がない。
百貨店（販売担当）	・時々来店していた中国や台湾の客が、秋に入っても来店しなかった。中国や台湾の客はまとめ買いが大きいので、売上に響く。
スーパー（経営者）	・デフレで市場環境が良くないため、競争は一段と激しくなる。今まで努力してきた中小企業も、売上減少の傾向が止まらず、廃業・倒産に至る企業も増える。3か月先の景気も決して良くない。
スーパー（経営者）	・景気が良くなるような情報もないなかで、中小小売店は年末を迎えるため、現状からさらに悪くなる。
スーパー（店長）	・将来に不安を持つ消費者が、支出を抑えるため、景気は悪くなる。
スーパー（販売担当）	・チラシを入れても、客を取り戻すことができない。当店が催しをやっている時は競合店も色々やっており、ますます状況は悪くなる。
コンビニ（エリア担当）	・総選挙があるが、何かが良い方向に変わるとは感じられない。
コンビニ（商品開発担当）	・大手自動車メーカー系の売上の鈍化が予想される。来客数増加が見えてこない。
衣料品専門店（経営者）	・購買にシビアな状態がしばらく続く。
家電量販店（店員）	・今の状態が続く。中国・国内需要が低迷し、これらの良くなる理由が考えられない。
乗用車販売店（従業員）	・これから年末、年度末を迎えるが、客に車を購入するきっかけをつくる、もしくは後押しをする要素が見当たらない。これといった話題の新型車も見当たらず、苦しい販売が続く。
乗用車販売店（従業員）	・エコカー補助金が終了した反動がしばらく続く。必要にならない限り車を買換えない状況が続く。定期点検も、費用がかかるからという理由で受けないユーザーが増えていて、収益面では非常に厳しい。消費税増税の前には車を購入したいと考える人は多いが、家のリフォームなどを優先しようと考えている人も多く、しばらくは低迷する。
高級レストラン（スタッフ）	・販促活動を強化して予約客は確保しているが、一般客の大幅な落ち込みが続いており、改善の兆しは見られない。
一般レストラン（経営者）	・今の政情不安から、今後の生活についても不安があり、お金を使うのを控える。
観光型ホテル（経営者）	・景気後退になるような、製造業の物と人の動きが鈍化する傾向が見られるため、サービス業は2～3か月先も悪化する。政局がどうなるのか様子見で身構えることも考えられるため、継続してやや悪くなる。
観光型ホテル（販売担当）	・残念なことに前月の不安が的中してしまった。10月頃から一部に動きはあったものの、総選挙になったおかげで、12月の大型宴会予約が数本消えてしまった。この時期、間際のキャンセルは非常に痛い。1,000万円近いマイナスをどこまで取り戻せるかわからない。
都市型ホテル（経営者）	・客単価はデフレ傾向で、デフレが長引いていてあまり変わらない。その分を来客数でカバーしてきたが、陰りが見えてきている。
都市型ホテル（支配人）	・宿泊も先行き不透明であり、価格を上げると極端に減る。
都市型ホテル（経理担当）	・1人当たりの消費単価が下落している。
都市型ホテル（営業担当）	・良くなる要素が見当たらない。
旅行代理店（経営者）	・レジャー産業においては、淘汰がある程度まで進まないかと、厳しい状況はまだ続く。
旅行代理店（経営者）	・中国問題や韓国問題は、今後ボディーブローのように景気に影響する。
旅行代理店（従業員）	・冬のボーナスがあまり期待できないため、この先良くなる見えない。

		<p>通信会社（営業担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、客の減少により、景気が悪くなる。また、他社との料金格差是正のため、基本料金の値下げをするので、収入が減少する。年間を通して見ても、今年度は全体的に悪くなる。</li> </ul> <p>観光名所（案内係）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政治がはっきりしないため、良くなる兆しはない。</li> </ul> <p>パチンコ店（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業界全体が低価格競争に入っている。</li> </ul> <p>理美容室（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・客は小遣いがないため、来客周期が長くなってきている。</li> </ul> <p>美顔美容室（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もうじき年末年始で何かと物入りのため、また、これといったキャンペーンもないため、来客はあっても、化粧品の買上は少なくなる。</li> </ul> <p>設計事務所（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ数年、案件数が少ない状況が続いている上に、単価が急激に下がっている。</li> </ul> <p>その他住宅投資の動向を把握できる者〔室内装飾業〕（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年が明けてからの、見積依頼等の引き合いがほとんどない。</li> </ul>
	悪くなる	<p>スーパー（店員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卵1パックの卸値が200円近くする現状は、初めての経験で、悲観するしかない。師走の買い求めの雰囲気を感じられない。</li> </ul> <p>スーパー（商品開発担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場の閉鎖、ボーナスの減少等、マイナスな話題が多い。食品の売上を見ても、デザートなどし好品の売上減少が目につき、必要最低限のものしか購入しないという感じを受ける。</li> </ul> <p>コンビニ（エリア担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良くなる要素が思い当たらない。メーカーがこれからリストラ等で厳しくなってきた、その影響がコンビニにも出てくる。</li> </ul> <p>コンビニ（店長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパー・ディスカウントストア・大手コンビニチェーンも、低価格のプライベートブランド商品を多く導入し、デフレ傾向が続いている。対抗して値下げしなければ、生き残れないかもしれない。</li> </ul> <p>その他専門店〔貴金属〕（店長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景気低迷が長く続く中、消費者の購買意欲が見られず、景気・経済が良くなることは考えにくい。この先大きな経済対策を期待している。</li> </ul> <p>旅行代理店（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総選挙の公約でも、政治家や東京の人々は地方の現状を知らな過ぎる。大企業の工場閉鎖が相次ぐ限り、日本経済自体が沈没に向かっている。経済面で明るい政策が見えてこない。</li> </ul> <p>美容室（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な業種の客から色々な話を聞くが、やはり景気が良くない、将来が不安だと聞く。</li> </ul> <p>理容室（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これほど不景気だというのに、政府は自分のことしか考えていない。あきれられるばかりである。</li> </ul> <p>住宅販売会社（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の先行きが不透明で、不安を感じている。</li> </ul>
企業動向関連	良くなる	<p>窯業・土石製品製造業（経理担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新設住宅着工件数が増加する。</li> </ul>
(東海)	やや良くなる	<p>化学工業（人事担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近では欧州の信用不安があまり取り上げられなくなっている。また、総選挙後の期待感から、景気は少し良くなる。</li> </ul> <p>電気機械器具製造業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新政権に期待している。</li> </ul> <p>通信会社（法人営業担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衆議院解散以来、円安、株価高等の傾向となっており、政府が変わって経済対策が打たれることへの期待感がある。</li> </ul> <p>金融業（法人営業担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコカー補助金終了に伴う、国内自動車販売の反動減による影響が徐々に弱まる。年度末にかけて地元自動車メーカーが生産を増加させる計画であり、部品メーカーの受注増が見込まれる。</li> </ul> <p>経営コンサルタント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋の賃貸マンションに関して、海外からのお金も入ってきているようで、国内の一流企業も物件を買いにきている。景気が上向いているから買いにきているので、今後も上向く。</li> </ul> <p>その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部委託の調達が不調である。しかし、12月末で契約終了となる外部委託先が提案を出しつつあるので、今まで体制が作れず客に提案できなかった案件が、受注できると見込まれる。</li> </ul> <p>その他サービス業〔広告印刷〕（従業員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今が底だと思っているので、多少なりとも動いてもらわないといけない。</li> </ul>
	変わらない	<p>食料品製造業（経営企画担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総選挙を控え、政局も不透明である。多数の政党乱立による、国民の諦め感、あきれ感も強まり、ますます消費マインドを冷やすことになる。当面は景気回復への期待ができない。</li> </ul> <p>出版・印刷・同関連産業（経営者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総選挙が終わるまで、見込みがつけにくい。</li> </ul>

化学工業（企画担当）	・国内は総選挙の結果次第で、景気に影響が出てくる可能性がある。米国は大統領が再選されたことから、落ち着きが出てきて景気は堅調になる。しかし、尖閣問題が長期化し、中国経済は先行き不透明であり、欧州も回復する要因が見出せない状況にある。	
鉄鋼業（経営者）	・希望的な面としては、総選挙後の復興需要や補正予算を言っている政党が多いので、公共事業を含め需要増が期待できる。しかし、自動車を始めとして大手製造業が減産を唱えている現状では、中小の我々の客に仕事が増えていくとは考えにくい。	
金属製品製造業（従業員）	・多少は値上がり浸透するかという期待感があるものの、まだ、価格の底入れという感じはしない。	
一般機械器具製造業（営業担当）	・欧州の信用不安や中国の経済不調を理由に、北米自動車産業では、計画されていたプロジェクトの多くが凍結状態になっている。加えて、数少ない引き合い案件でも、円高の影響で価格競争力がなく、ドイツや韓国の競合他社に勝てない。	
一般機械器具製造業（経理担当）	・景況感の大幅な落ち込みも想定しないが、かといって、活況というわけでもなく、ズルズルと現状付近で推移する。	
電気機械器具製造業（企画担当）	・総選挙など変化要因はあるが、その結果が経済に反映されるには時間がかかる。	
電気機械器具製造業（経営者）	・2～3か月後の取引先の景気が良く、設備投資があり、当社の売上もだいたい同じくらいになると見込んでいる。	
輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・客先の生産計画スケジュール上、しばらく上昇したまま続く。	
輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・3か月程度では、中国向け輸出が元に戻るのには難しい。車の部品の輸出が中国へ向かわないため、景気は悪いまま続く。	
建設業（経営者）	・中国問題や総選挙など、不確定要素の影響か、様子見の状況が続く。	
建設業（営業担当）	・国・県・個人の予算が減っているなかで、景気が良くなるとは思えない。	
輸送業（エリア担当）	・大手タイヤメーカー等もタイヤの在庫調整を徹底的に行っていて、倉庫に預かっていたタイヤも今はゼロである。輸送便数も大幅に調整している。	
輸送業（エリア担当）	・中国との悪化した関係が、修復するとは予想し難い。欧州の信用不安の動向も不安定である。	
輸送業（エリア担当）	・3か月前からずっと11月に至るまで、景気は悪い。それが継続しているため、今後上向いていくことはない。上向く要因が見当たらないため、引き続き悪いまま推移する。	
金融業（企画担当）	・国内は総選挙の結果次第、海外は米国の財政の崖への対応次第のところがあるため、難しいところがあるが、実態はあまり変わらない。	
不動産業（経営者）	・総選挙後の政府方針で、いかようにも変動しそうであるが、当面は現状が維持される。	
不動産業（管理担当）	・世間では円安で株価が上がっているが、それが直ちに不動産、事務所の需要に結び付くとは思っていない。しばらく様子見の状態が続く。	
不動産業（開発担当）	・消費税増税に向けた駆け込み需要の動きが一部にあるものの、政府施策が不透明ななかで、現時点において特に大きな変化は感じられない。	
広告代理店（制作担当）	・年が明けても良くなる要素が見つからないため、なかなか上向きにはならない。	
新聞販売店〔広告〕（店主）	・折込広告は、流通・サービス共に15%ほど減少している。年末商戦に期待が持てない。	
公認会計士	・通常ならば、悪化傾向と考えられるが、総選挙の結果によっては、実効性のある経済政策がとられる可能性がある。	
会計事務所（社会保険労務士）	・円安傾向になっているが、そうすぐには生産が増えるとは思えない。百貨店やショッピングセンターに行くと、客はたくさんいるが、買物袋を下けている人は多くない。年末年始で物入りなため、正月過ぎには一層節約へと走るのではないかと。	
その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・中国においては、中央の許可が延び延びになっているようで、中国向け輸出は簡単には戻らない可能性がある。欧州向けも良くないので、残るものは限られてくる。中小企業は新商品の開発が急がれる。	
やや悪くなる	紙加工品〔段ボール〕製造業（経営者）	・段ボール業界全体の販売量が減少しているなかで、販売価格が低下傾向にある。販売単価を下げることで受注量を増やそうとする傾向があり、利益減少につながっていく。
	パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	・自動車関連の受注量が減少し、良くなる見込みがない。
	印刷業（営業担当）	・景気が良くなる材料があまりない。

		窯業・土石製品製造業（社員）	・現在のところ、スマートフォンの部品関連の特需があるため順調といえるが、あと2～3か月で失速しそうである。次々と部品製作方法の改良が行われており、当社製品がいきなり不要になる可能性がある。
		金属製品製造業（経営者）	・引き合いが減少している。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・下期は悪化の方向である。
		建設業（経営者）	・政治・経済等、全く世の中に落ち着きがない。景気が良くなる要素が全くない。
		輸送業（経営者）	・ボーナス削減などの報道により、実質の年収低下以上の消費マインド悪化が懸念される。
		輸送業（従業員）	・中国や韓国との関係正常化の兆しが見えない。特に自動車の輸出が減っているのが気がかりである。総選挙後も政情の安定する兆しがない。定年年齢の引上げで若年層の就職が厳しくなっているなどの不安要素もある。燃料やフェリー料などが高止まりで、コスト高が続く。
		金融業（従業員）	・現在生産量をかなり減少させている中、数か月先・1年先の見通しが全く立っておらず、困っている会社が多い。
		会計事務所（職員）	・総選挙、年末商戦、円高推移等、不安要素が多く、全ての業界で見守り姿勢が多い。
	悪くなる	電気機械器具製造業（経営者）	・素材である電磁鋼板の価格も協力を得られているが、客先からの値下げ要求は非常に強く、採算性に不安を感じている。また、輸出物件が多いため、現状では非常に困難な環境が続く。
雇用 関連  (東海)	良くなる やや良くなる	—	—
		人材派遣会社（営業担当）	・自動車産業の増産を始めとした、製造業の持ち直しが裾野を広げ、雇用や消費に好影響を与えると期待できる。
		人材派遣会社（営業担当）	・新政権による景気回復に期待したい。
		アウトソーシング企業（エリア担当）	・10月、11月は自動車の生産調整を行ってきたが、12月以降、緩やかではあるが上向きで推移する。新しい政権体制にもよるが、年度末にかけてさらに上向きになることを期待する。
	変わらない	人材派遣会社（経営企画）	・客の需要及び採用環境は、現在の状況が継続すると見込まれる。
		人材派遣会社（経営者）	・ここ1年近く、当地では求人の動きがほとんどない。名古屋・東京・大阪ではある程度あるが、当地ではなかなか難しい。
		人材派遣会社（支店長）	・直近数か月の求人数、稼働状況から考えると、同水準で推移する。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・従来、中国語スキルは就職に有利とされていた。しかし、中国経済の悪化の影響か、反日運動による停滞の影響か、中国語レベルの評価基準であった検定試験で、大学生の申込が減っている。
	やや悪くなる	人材派遣会社（社員）	・消費税増税の動きに対し、金融業界が固定費削減のために雇用抑制をしており、また、中小企業金融円滑化法が終了するため、やや悪くなる。
		人材派遣会社（社員）	・求人案件が減少傾向にあり、企業の雇用が伸び悩んでいる。
		人材派遣会社（社員）	・現時点で判断は難しいが、新年会の予約状況が良くない。
		人材派遣会社（営業担当）	・日本の製造業では、電気メーカーの不振に加え、中国との摩擦による自動車販売台数の減少、エコカー補助金の終了に伴う販売低下見込みから、やや下降傾向となる。
		職業安定所（所長）	・新興国の経済や中国との関係悪化、及び円高等により、輸出関連産業からの新規求人は、さらに減少する。年度末に向けて自動車部品等を製造している事業所では、年明けから生産を増やす計画があるものの、先行きの不透明感から、残業等で対応し、新規求人の提出までは考えない事業所が多くなる。
		職業安定所（職員）	・事業主都合による離職者が増加しており、新規求職者も増加に転じている。
		職業安定所（職員）	・製造業を中心とした基幹産業の生産で、中国問題によって大分打撃を受けている企業が多いと聞くため、少し下がり気味となる。
		職業安定所（職員）	・自動車関連の生産調整の影響により、下請での受注の落ち込みが大きい。また、契約満了による更新なし・不更新等による離職者も、目立ち始めている。
		職業安定所（職員）	・雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金の問い合わせと、新規事業所等の問い合わせが、かなり出てきている。

	職業安定所（次長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始時期を含むため、雇用動向を見るのに注意が必要な時期であるが、動きは停滞気味であり、上向き要素が見当たらない。このところ企業の雇用調整がいくつかあったため、窓口の感触として、じわじわと下降に向かっている。</li> </ul>
悪くなる	新聞社 [求人広告] (営業担当)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悪くなるという声をちよくちよく聞く。</li> </ul>
	職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業で、新規求人数が減少している。また、新規求職者数が増加しており、中小企業において中高年層からリストラが始まっていると思われることから、景気は悪化している。</li> </ul>